



株式会社 **ニコン**
広報・IR部

2009年3月期 第2四半期決算説明会

2008年11月6日
株式会社ニコン

※本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現在における入手可能な情報に基づき当社が判断した内容であり、潜在的リスク及び不確実性が含まれます。従いまして、様々な要因の変化によって、実際の業績は記述されている内容と大きく乖離する結果となる可能性があることをご承知おきください。



Agenda

I. 2009年3月期 上期の概況

II. 2009年3月期の見通し

III. 参考データ

2009年3月期 上期 連結売上高・損益

単位: 億円	08年3月期 上期実績	前回予想 (8/6)	09年3月期 上期実績	前回予想比	前上期 実績比
売上高	4,458	4,550	4,871	+321	+413
営業利益 <small>売上高比</small>	633 14.2%	500 11.0%	541 11.1%	+41	-92
経常利益 <small>売上高比</small>	589 13.2%	480 10.5%	531 10.9%	+51	-58
当期純利益 <small>売上高比</small>	344 7.7%	290 6.4%	336 6.9%	+46	-8
USドル	119円	102円	106円	売上高への影響額 +132億円 -241億円	
ユーロ	162円	159円	163円	営業利益への影響額 +46億円 -88億円	

前上期に対して増収減益。 前回予想に対しては、売上高・各利益ともに上回った

2009年3月期 第2四半期 連結売上高・損益

単位: 億円	08年3月期 2Q実績	前回予想 (8/6)	09年3月期 2Q実績	前回予想比	前2Q実績比
売上高	2,223	2,171	2,493	+322	+270
営業利益 <small>売上高比</small>	272 12.2%	213 9.8%	253 10.1%	+40	-19
経常利益 <small>売上高比</small>	228 10.3%	189 8.7%	240 9.6%	+51	+12
当期純利益 <small>売上高比</small>	110 4.9%	110 5.1%	157 6.3%	+47	+47
USドル	118円	100円	108円	売上高への影響額 +132億円	-101億円
ユーロ	163円	155円	162円	営業利益への影響額 +46億円	-48億円

前第2四半期比、精機が半導体市況悪化の影響を受けたが映像は順調な実績

* 前回予想とは2008年8月6日発表における予想です。

* スライドで使用している数値はすべて億円未満は四捨五入してあります。

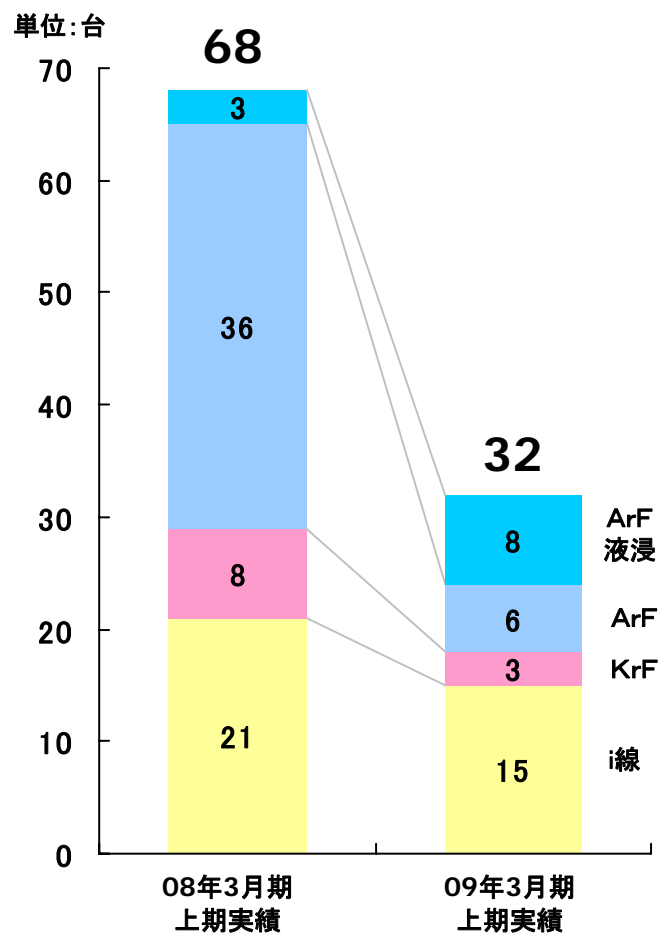
2009年3月期 上期 精機カンパニー

単位:億円	08年3月期 上期実績	前回予想 (8/6)	09年3月期 上期実績	前回予想比	前上期 実績比
売上高	1,404億円	1,150億円	1,172億円	+22	-232
営業利益 <small>売上高比</small>	213億円 <small>15.2%</small>	130億円 <small>11.3%</small>	122億円 <small>10.4%</small>	-8	-91
半導体露光装置 新品/中古	68/10台	36/8台	32/10台	-4/+2	-36/0
液晶露光装置	24台	38台	37台	-1	+13

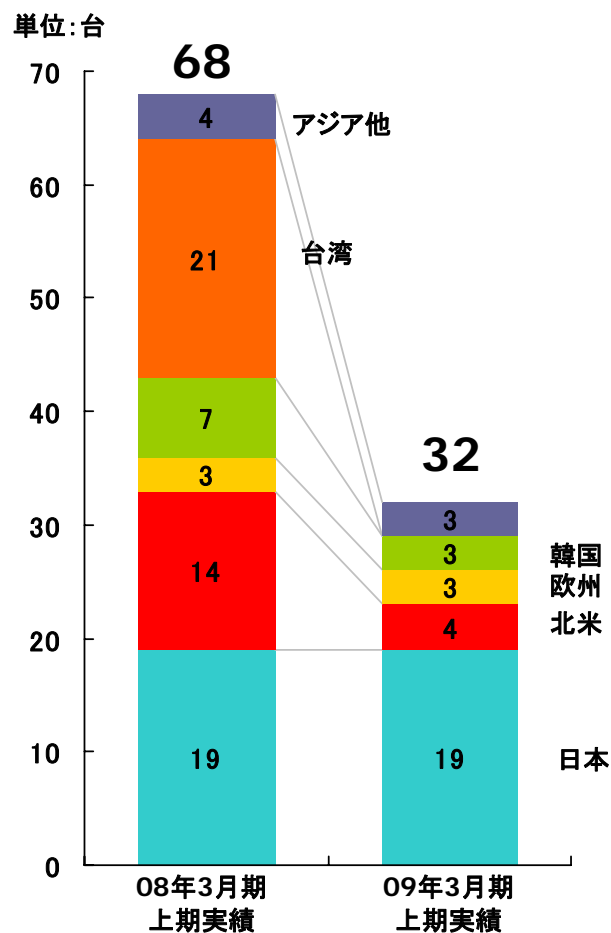
液晶露光装置が増加したものの、半導体向け設備投資抑制の影響を受け半導体露光装置が約半減。 前上期比営業減益だが、会計基準変更の影響あり

2009年3月期 上期 精機カンパニー

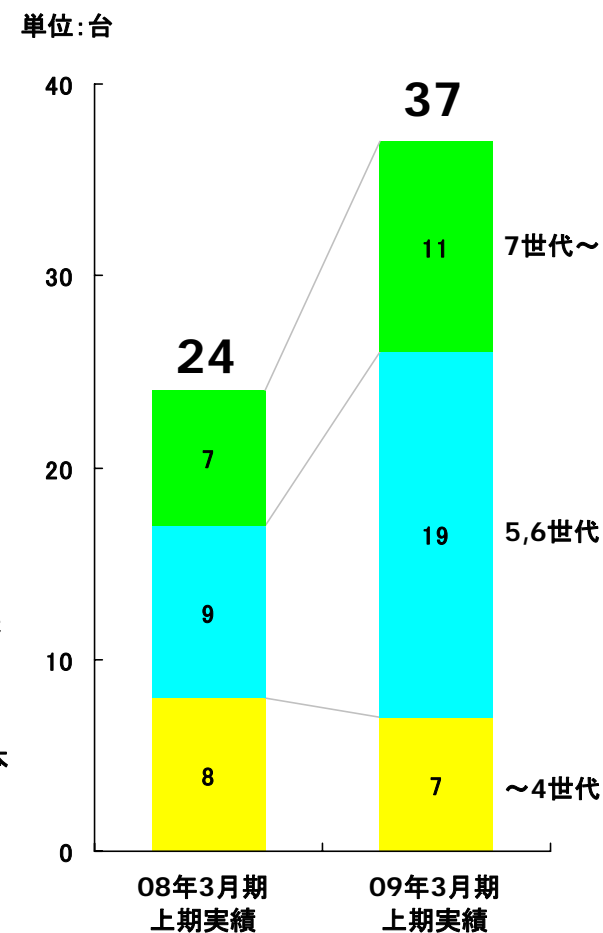
半導体露光装置 光源別販売台数



半導体露光装置 地域別販売台数



液晶露光装置 世代別販売台数



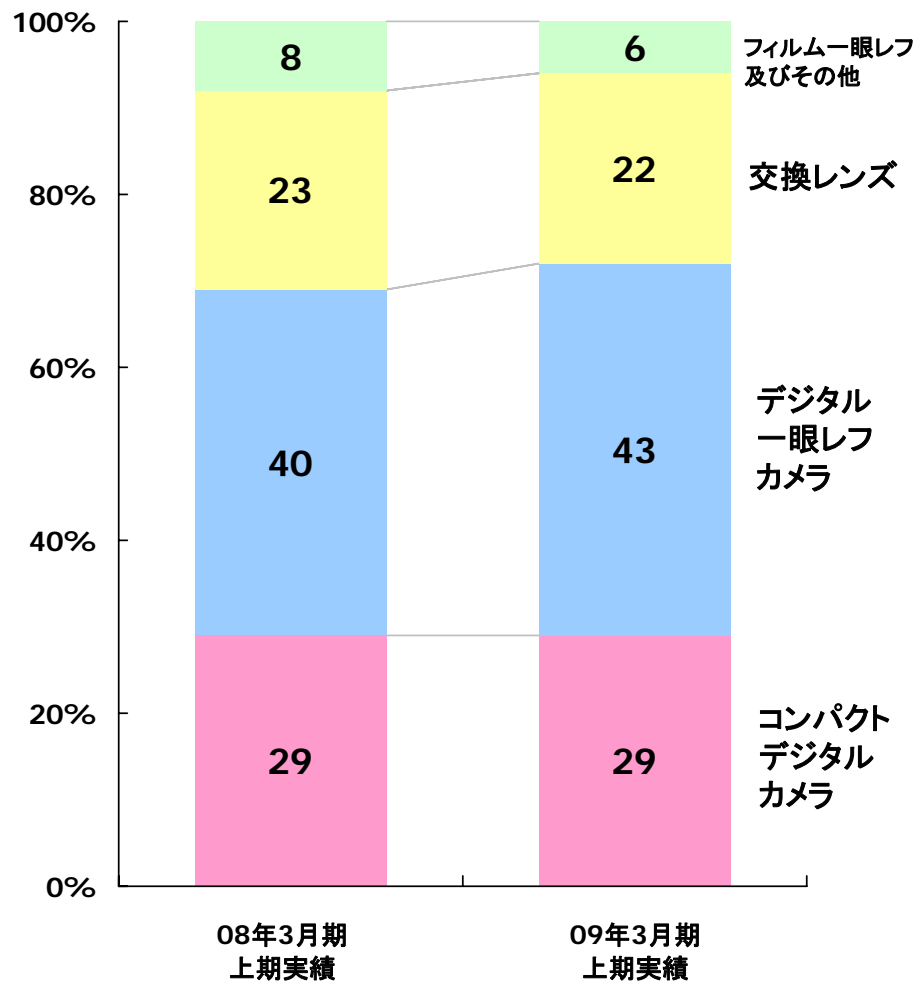
2009年3月期 上期 映像カンパニー

	08年3月期 上期実績	前回予想 (8/6)	09年3月期 上期実績	前回予想比	前上期 実績比
売上高	2,703億円	3,100億円	3,372億円	+272	+669
営業利益 <small>売上高比</small>	388億円 <small>14.4%</small>	360億円 <small>11.6%</small>	420億円 <small>12.5%</small>	+60	+32
デジタル一眼レフ カメラ	147万台	175万台	187万台	+12	+40
交換レンズ	220万台	240万台	263万台	+23	+43
コンパクト デジタルカメラ	403万台	490万台	591万台	+101	+188

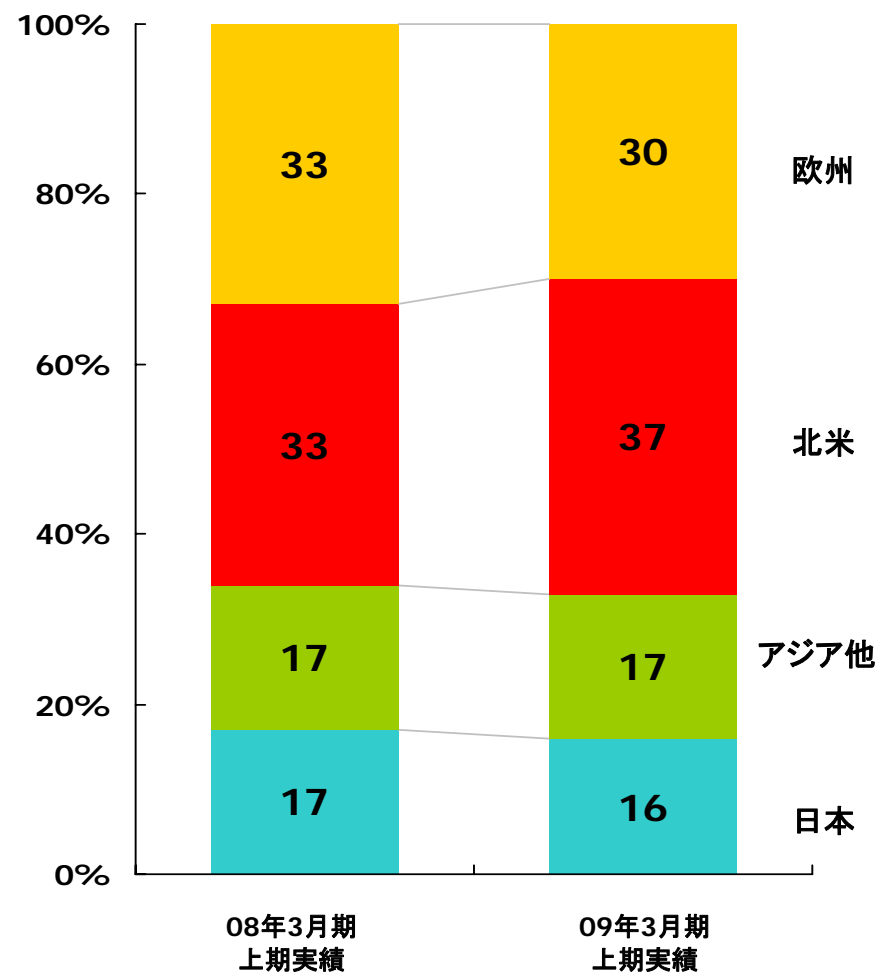
景気減速を心配したが、全ての製品群で前上期に比べ大きく伸長。
上期として、売上高・営業利益ともに過去最高を更新

2009年3月期 上期 映像カンパニー

出荷金額の製品別構成比

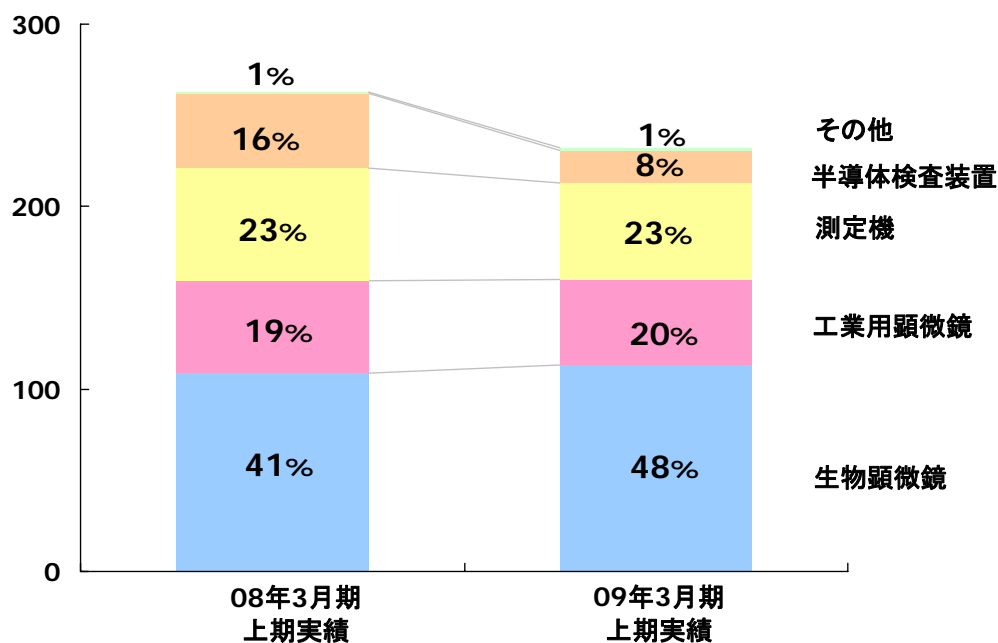


出荷金額の地域別構成比



2009年3月期 上期 インストルメンツカンパニー

	08年3月期 上期実績	前回予想 (8/6)	09年3月期 上期実績	前回予想比	前上期 実績比
売上高	263億円	240億円	232億円	-8	-31
営業利益	9億円	-5億円	-13億円	-8	-22
売上高比	3.4%	-%	-%		

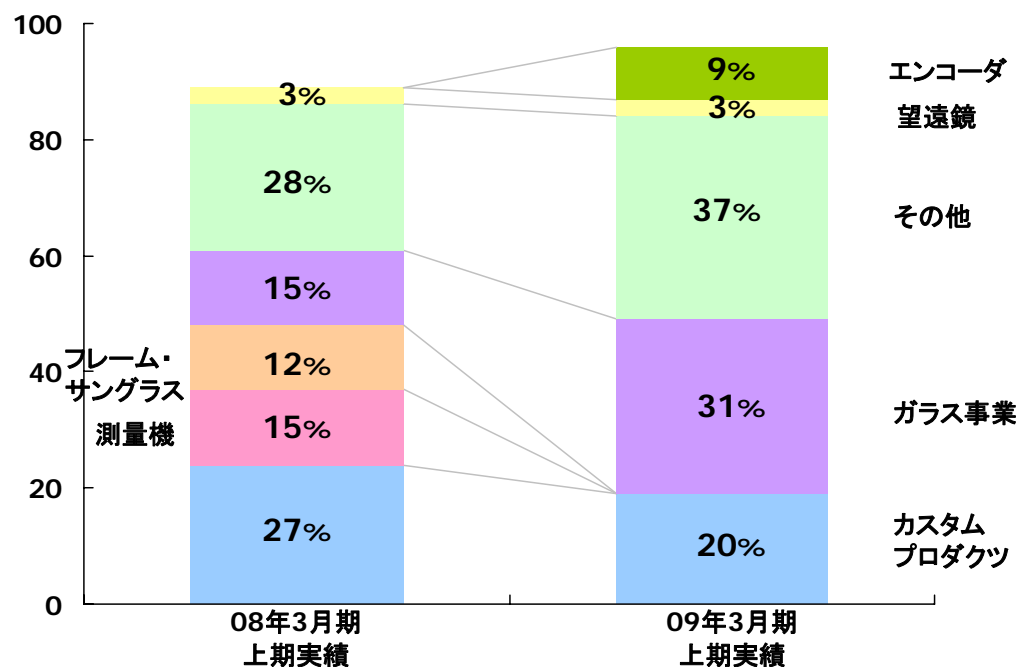


半導体設備投資抑制の影響を受け
半導体検査装置が不振

生物顕微鏡は、ライブセル観察用の
高付加価値製品が好調

2009年3月期 上期 その他事業

	08年3月期 上期実績	前回予想 (8/6)	09年3月期 上期実績	前回予想比	前上期 実績比
売上高	89億円	60億円	96億円	+36	+7
営業利益	25億円	15億円	15億円	-	-10
売上高比	28.1%	25.0%	15.6%		

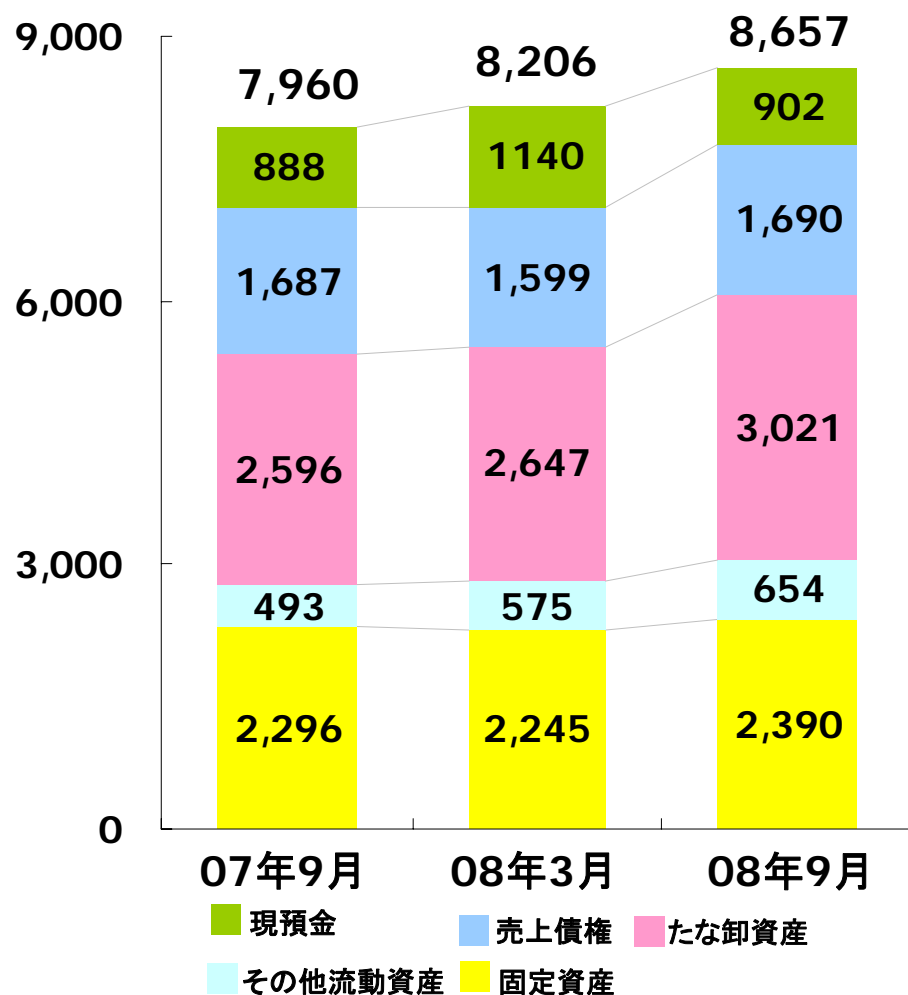


ガラス事業が売上を拡大。
エンコーダ事業も拡大基調に

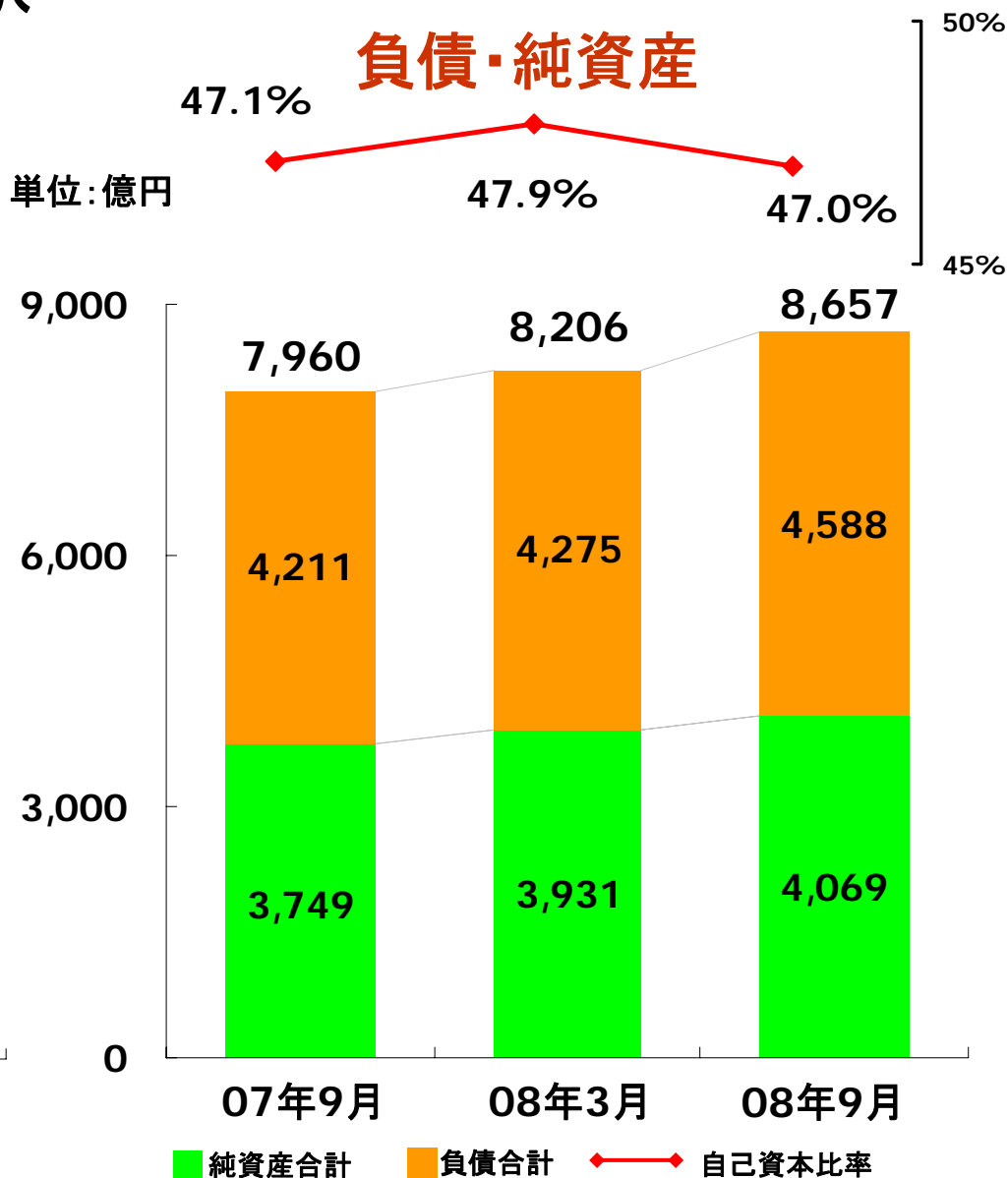
2009年3月期 上期 B/S内訳

資産

単位: 億円



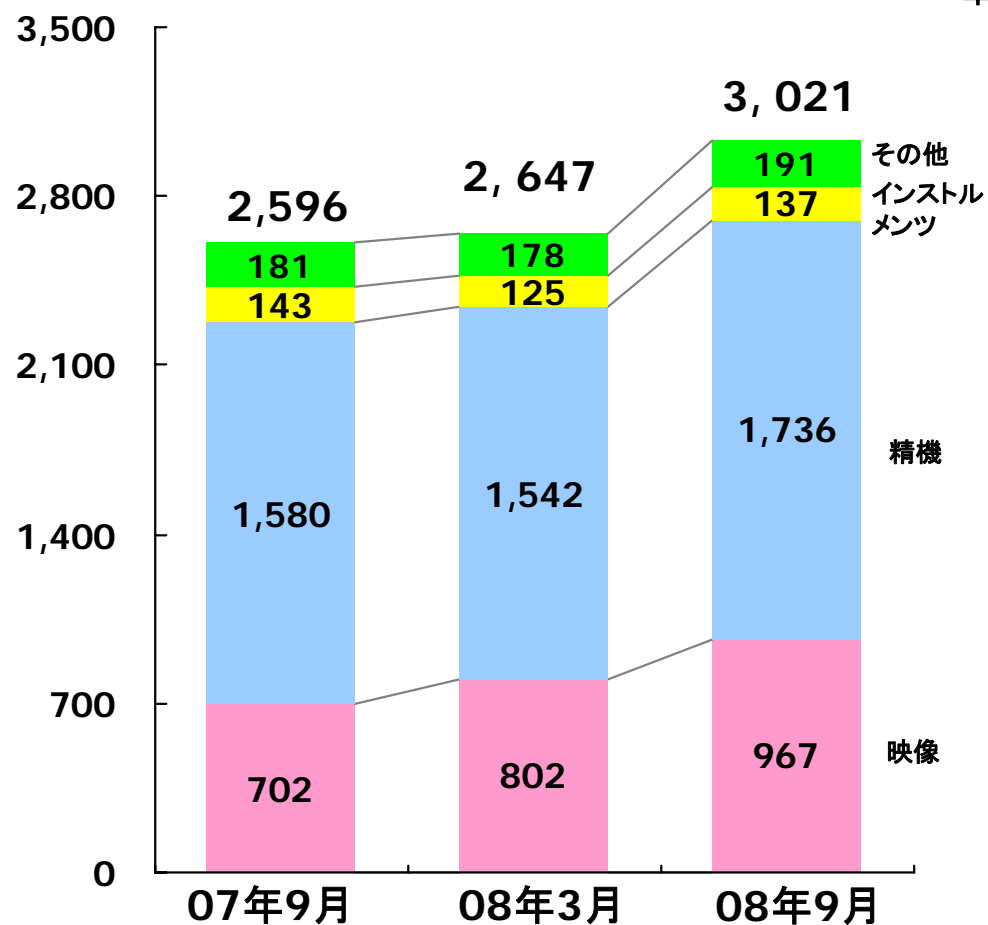
単位: 億円



2009年3月期 上期

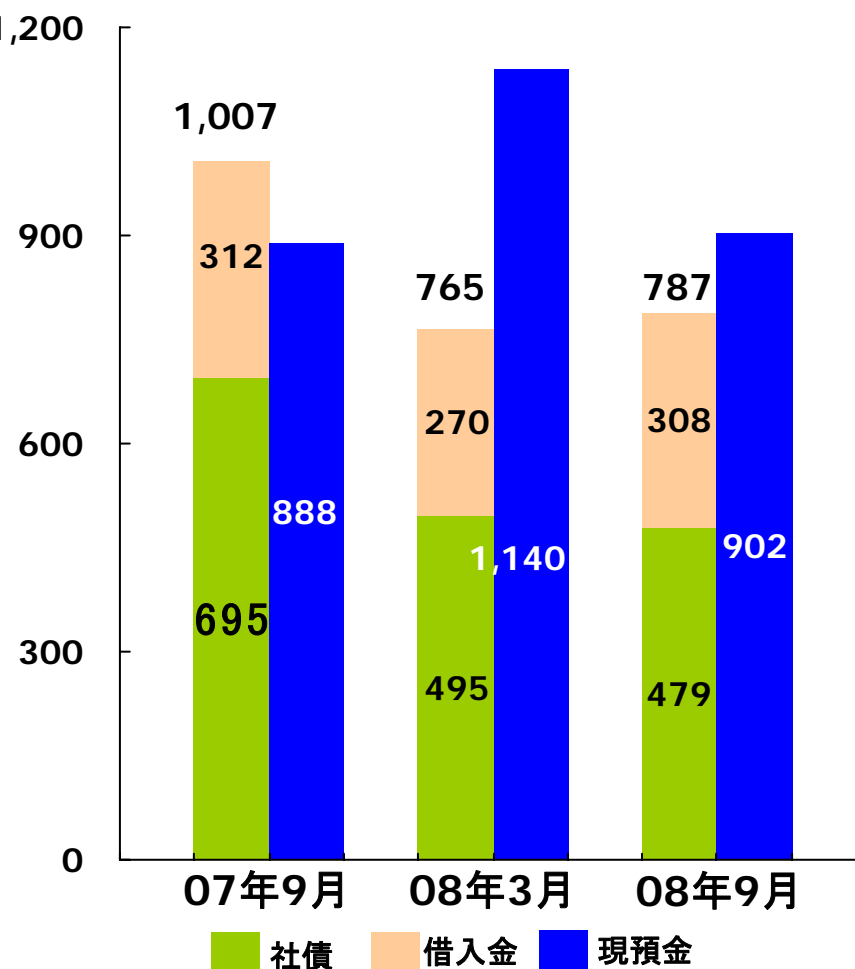
棚卸資産

単位:億円



社債・借入金、現預金

単位:億円



2009年3月期 上期 まとめ

◆上期決算として、売上高は6期連続で過去最高
営業利益・経常利益・当期純利益は前上期比減益

- ・精機カンパニーは、液晶露光装置が回復するも半導体市況悪化の影響を受け前上期比営業減益
- ・映像カンパニーは、景気減速の懸念や競争激化があったものの全ての製品群が伸長し、上期としては売上高・営業利益ともに過去最高を更新

◆前上期比、

- ・低価法適用による影響額は、営業利益で▲80億円、経常利益で▲65億円
- ・為替の影響は、売上高で▲241億円、営業利益で▲88億円

◆中間配当金は 12.5円



Agenda

I. 2009年3月期 上期の概況

II. 2009年3月期の見通し

III. 参考データ

2009年3月期連結売上高・損益 見通し

単位: 億円	08年3月期 実績	前回予想 (8/6)	09年3月期 見通し	前回予想比	前年実績比
売上高	9,558	9,800	9,400	-400	-158
営業利益 <small>売上高比</small>	1,352 <small>14.1%</small>	1,300 <small>13.3%</small>	820 <small>8.7%</small>	-480	-532
経常利益 <small>売上高比</small>	1,201 <small>12.6%</small>	1,250 <small>12.8%</small>	790 <small>8.4%</small>	-460	-411
当期純利益 <small>売上高比</small>	755 <small>7.9%</small>	780 <small>8.0%</small>	470 <small>5.0%</small>	-310	-285
為替:ドル	114円	101円	101円		
(円) ユーロ	162円	157円	144円		

半導体・液晶設備投資の抑制、消費意欲減退・競争激化などの影響と、
為替前提の変更(ドル95円、ユーロ125円)により、通期の見通しを下方修正

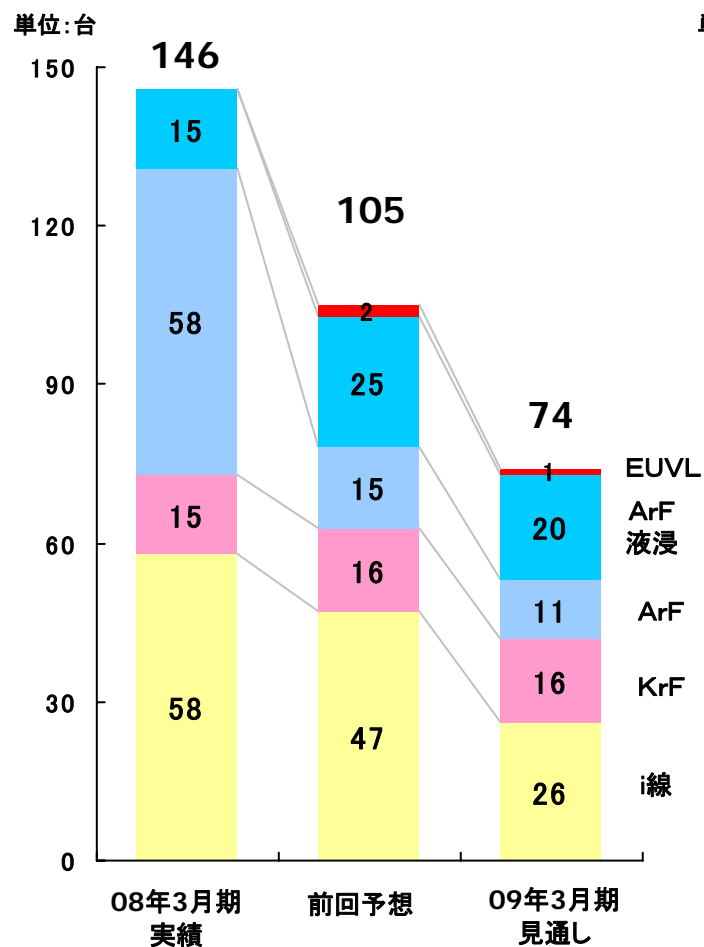
2009年3月期見通し 精機カンパニー

	08年3月期 実績	上期 下期	前回予想 (8/6)	上半期 下半期	09年3月期 見通し	上期 下期
売上高	2,908億円	$\frac{1,404}{1,504}$	2,900億円	$\frac{1,150}{1,750}$	2,450億円	$\frac{1,172}{1,278}$
営業利益 <small>売上高比</small>	433億円 14.9%	$\frac{213}{220}$	440億円 15.2%	$\frac{130}{310}$	180億円 7.3%	$\frac{122}{58}$
半導体露光装置 新品/中古	146/18台	$\frac{68/10}{78/8}$	105/20台	$\frac{36/8}{69/12}$	74/20台	$\frac{32/10}{42/10}$
液晶露光装置	45台	$\frac{24}{21}$	70台	$\frac{38}{32}$	65台	$\frac{37}{28}$
半導体露光装置 市場規模CY07/08	564台		400台程度		300台程度	
液晶露光装置 市場規模CY07/08 (カラーフィルター用を除く)	70台程度		110台程度		100台程度	

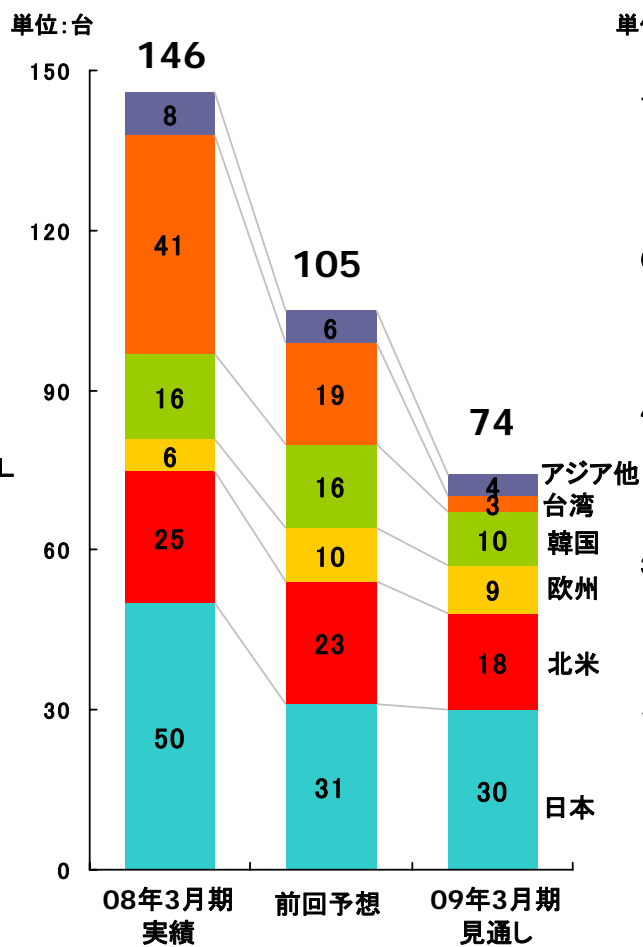
半導体設備投資は夏以降に急速な見直しが進み、露光装置市場は前年比半減近くまで縮小する見通し。液晶パネル設備投資も9月以降に見直しが行われた。

2009年3月期見通し 精機カンパニー

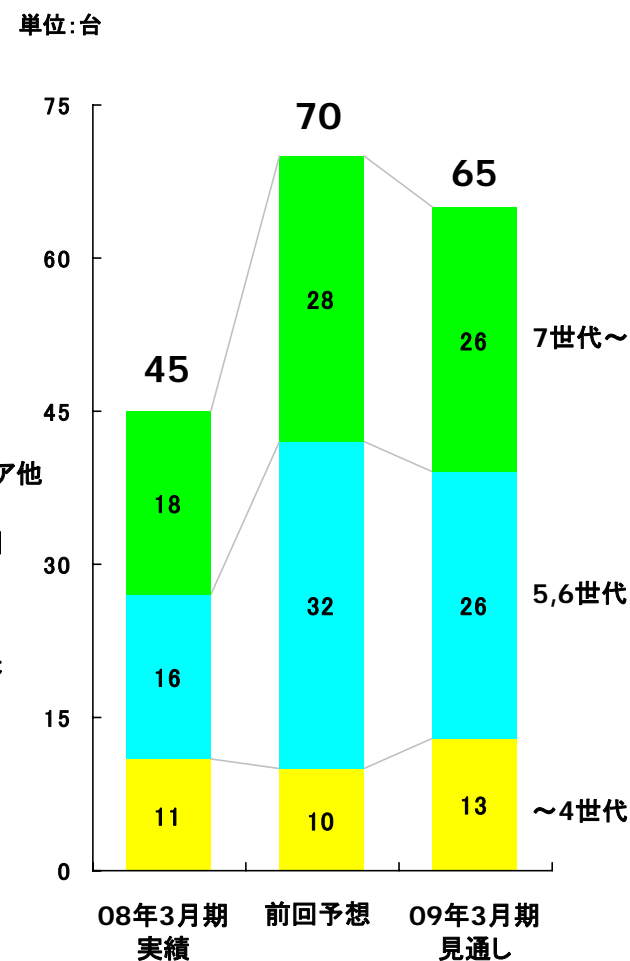
半導体露光装置 光源別販売台数



半導体露光装置 地域別販売台数



液晶露光装置 世代別販売台数



2009年3月期見通し 映像カンパニー

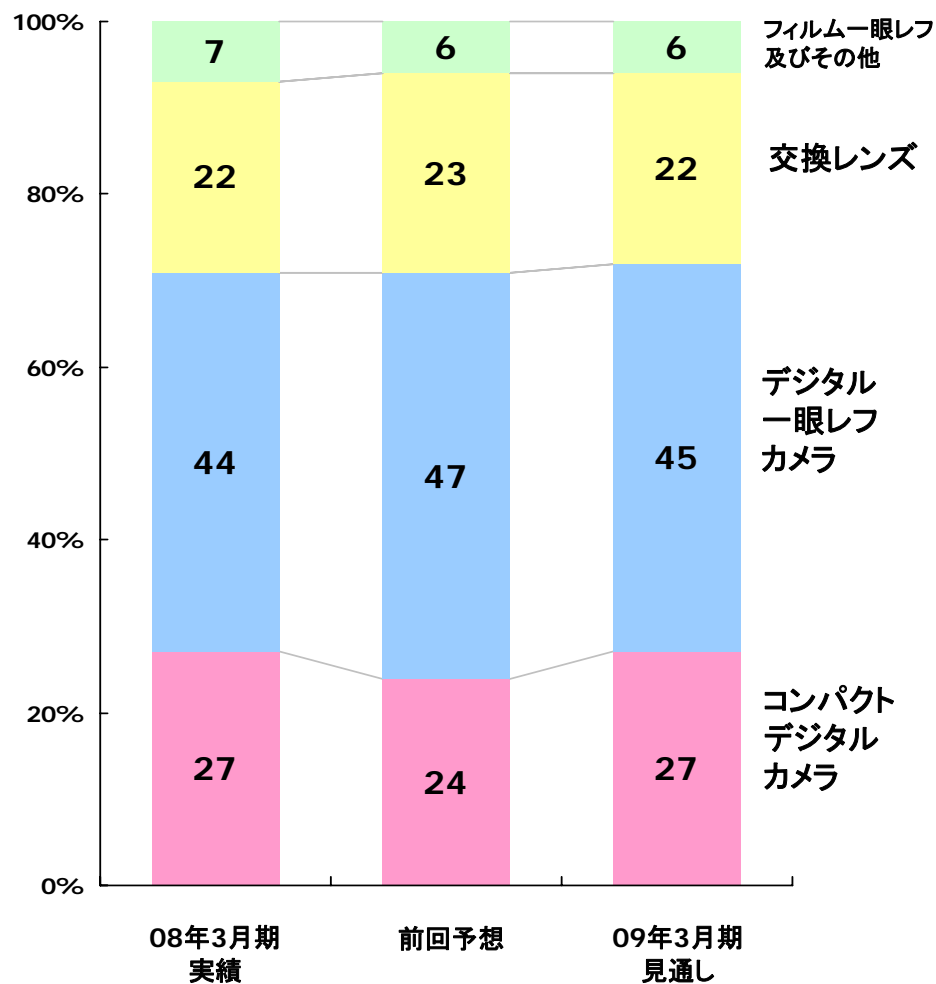
	08年3月期 実績	上期 下期	前回予想 (8/6)	上期 下期	09年3月期 見通し	上期 下期
売上高	5,861億円	<u>2,703</u> 3,158	6,200億円	<u>3,100</u> 3,100	6,250億円	<u>3,372</u> 2,878
営業利益 <small>売上高比</small>	840億円 14.3%	<u>388</u> 452	800億円 12.9%	<u>360</u> 440	620億円 9.9%	<u>420</u> 200
デジタル一眼レフ カメラ	309万台	<u>147</u> 162	330万台	<u>175</u> 155	350万台	<u>187</u> 163
交換レンズ	445万本	<u>220</u> 225	470万本	<u>240</u> 230	490万本	<u>263</u> 227
コンパクトデジタル カメラ	855万台	<u>403</u> 452	930万台	<u>490</u> 440	1,000万台	<u>591</u> 409
デジタル一眼レフ カメラ市場規模	772万台		880万台		950万台	
交換レンズ市場規模	1,307万本		1,500万本		1,600万本	
コンパクトデジタル カメラ市場規模	9,857万台		12,000万台		11,500万台	

売上高は、上期の好調を受け若干の上方修正。

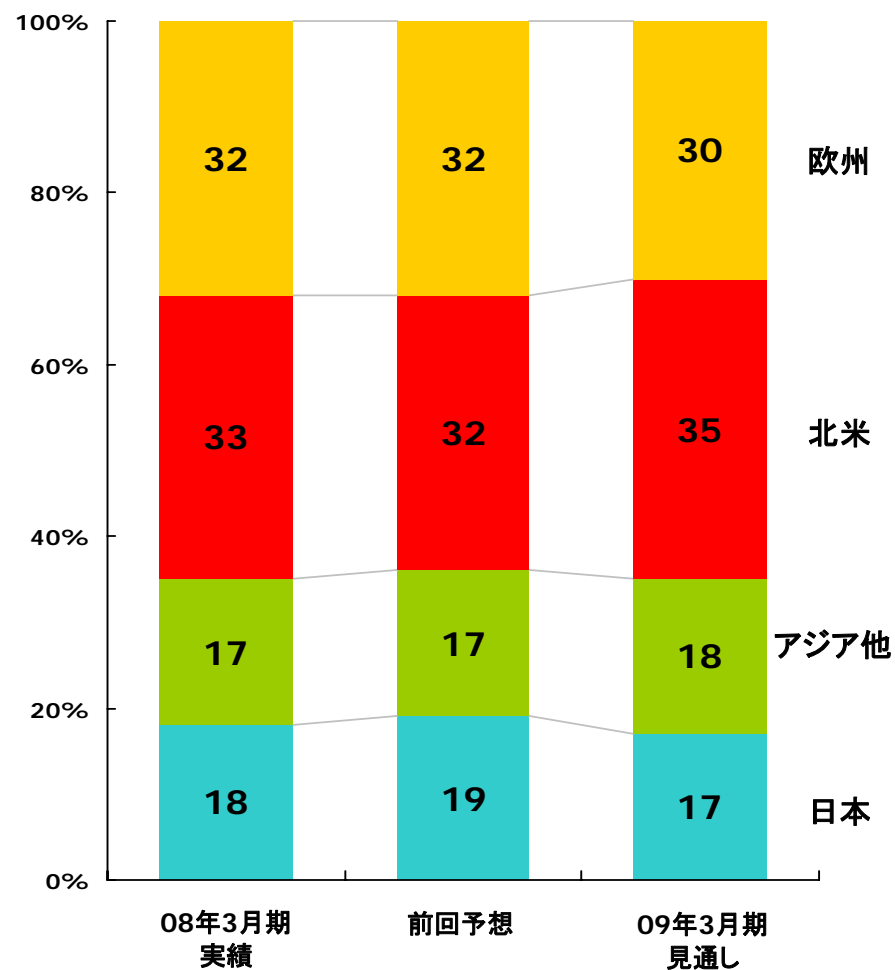
営業利益は、景気減速・競争激化の予想と円高の影響で、下方修正

2009年3月期見通し 映像カンパニー

出荷金額の製品別構成比



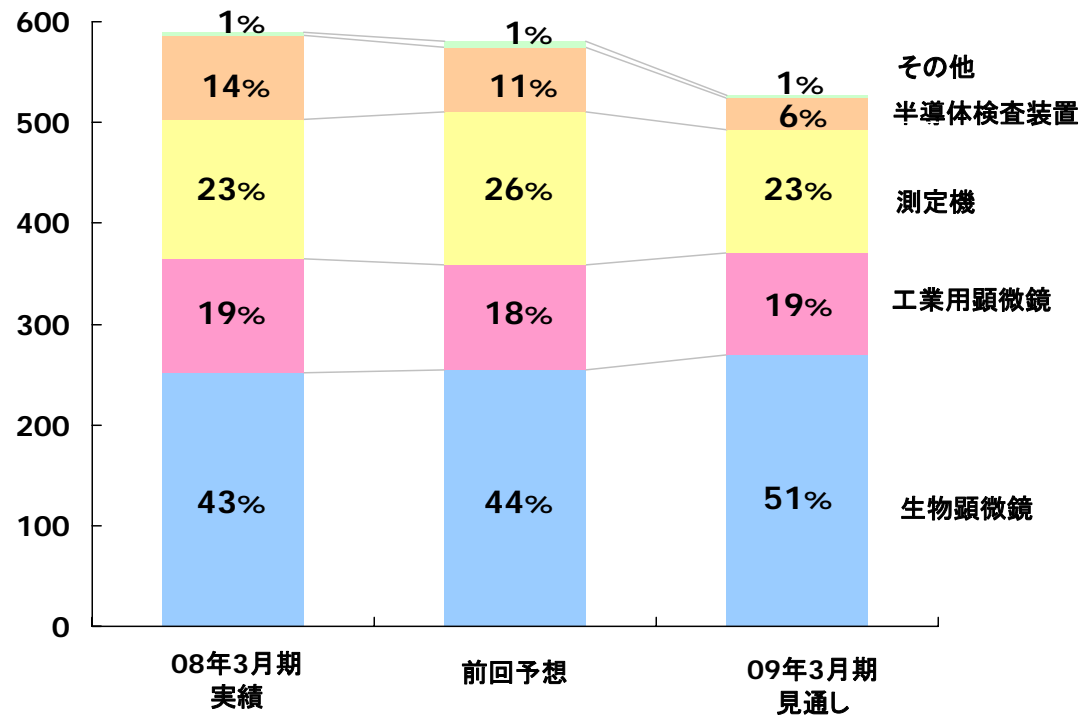
出荷金額の地域別構成比



2009年3月期見通し インストルメンツカンパニー

	08年3月期 実績	上期 下期	前回予想 (8/6)	上期 下期	09年3月期 見通し	上期 下期
売上高	590億円	$\frac{263}{327}$	580億円	$\frac{240}{340}$	520億円	$\frac{232}{288}$
営業利益 <small>売上高比</small>	41億円 6.9%	$\frac{9}{32}$	40億円 6.9%	$\frac{-5}{45}$	0億円 -%	$\frac{-13}{13}$

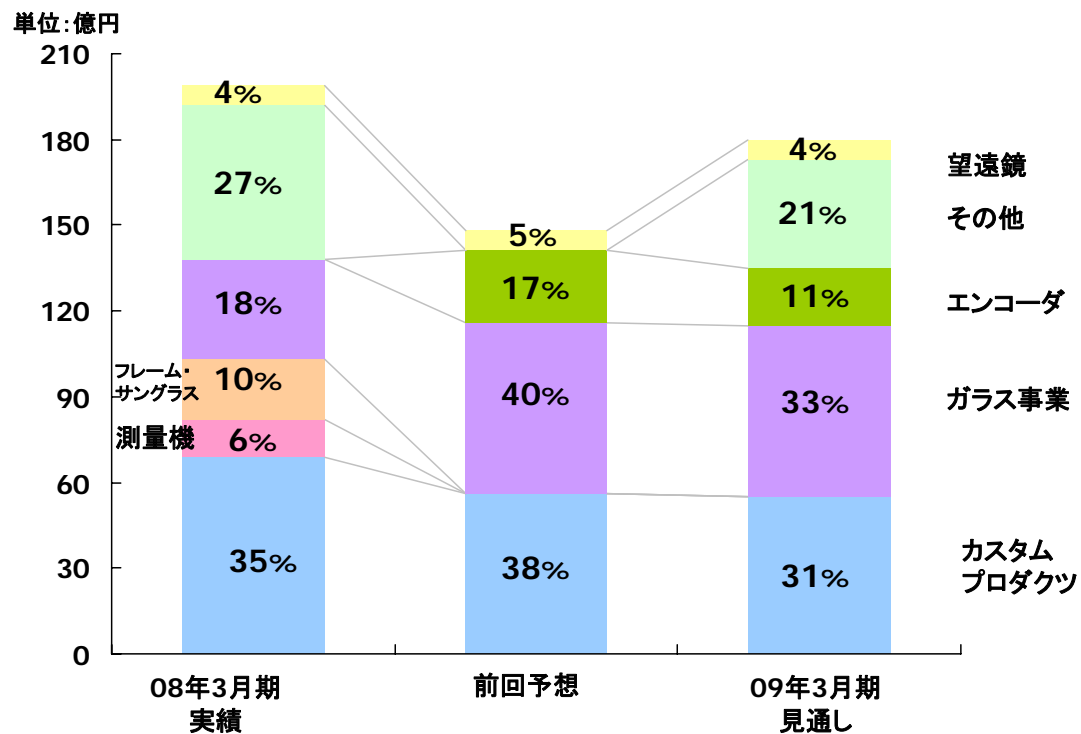
単位:億円



生物顕微鏡は順調に売上を拡大するが、産業機器は投資抑制の影響で厳しい見通し

2009年3月期見通し その他事業

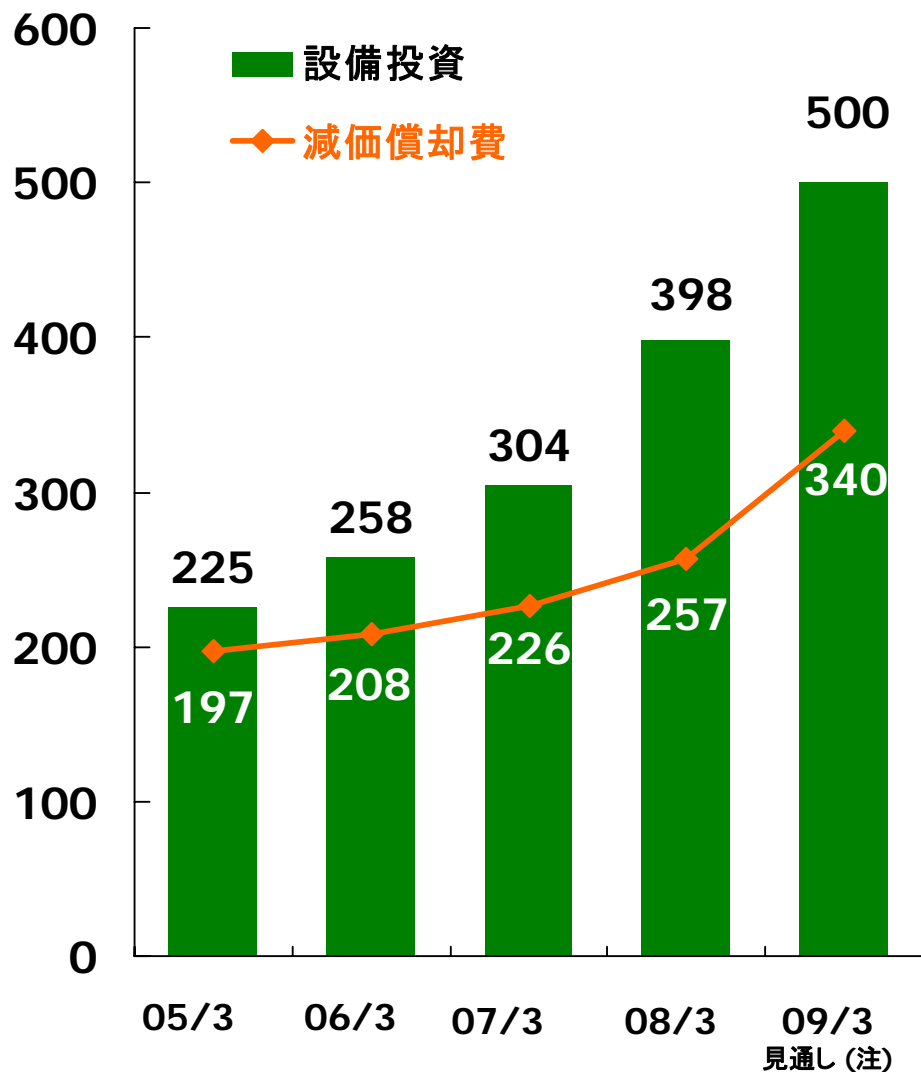
	08年3月期 実績	上期 下期	前回予想 (8/6)	上期 下期	09年3月期 見通し	上期 下期
売上高	198億円	$\frac{89}{109}$	120億円	$\frac{60}{60}$	180億円	$\frac{96}{84}$
営業利益 <small>売上高比</small>	36億円 18.2%	$\frac{25}{11}$	20億円 16.7%	$\frac{15}{5}$	20億円 11.1%	$\frac{15}{5}$



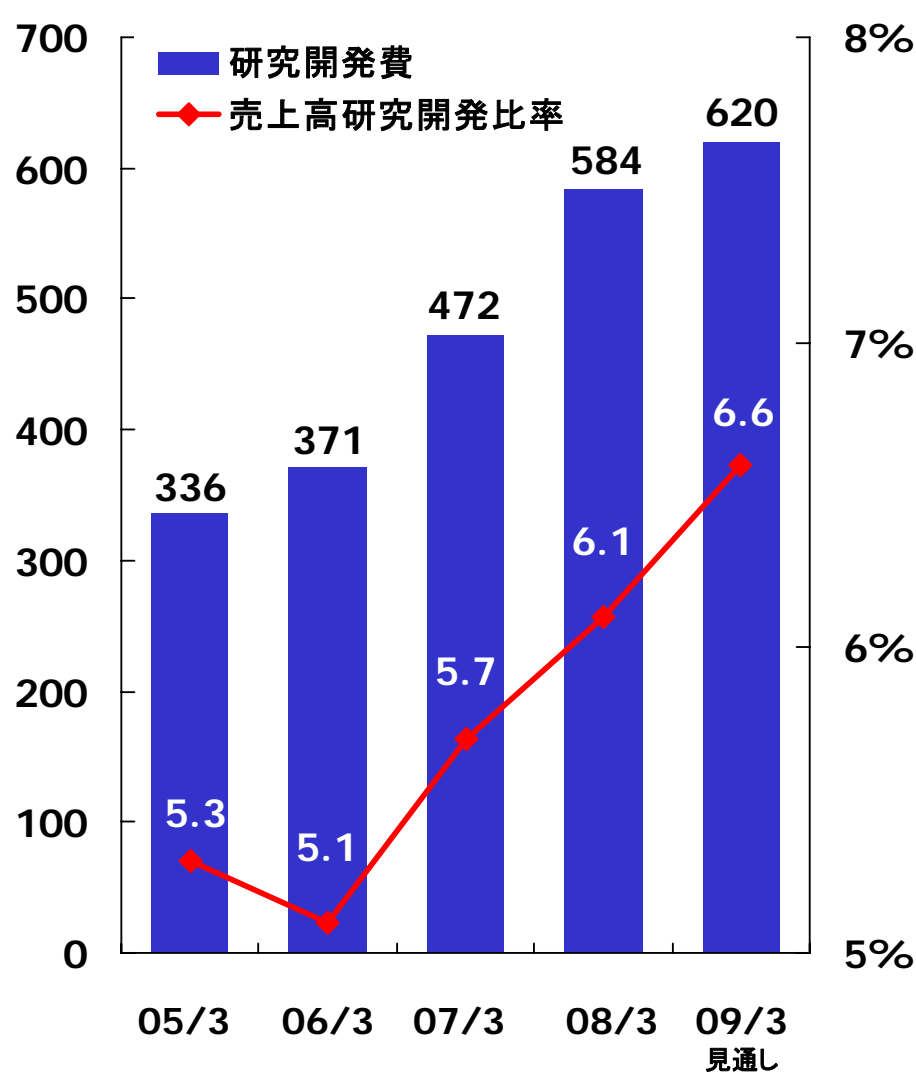
**ガラス事業では、液晶フォトマスク
基板が売上を拡大**

2009年3月期見通し

単位:億円 【設備投資・減価償却費】



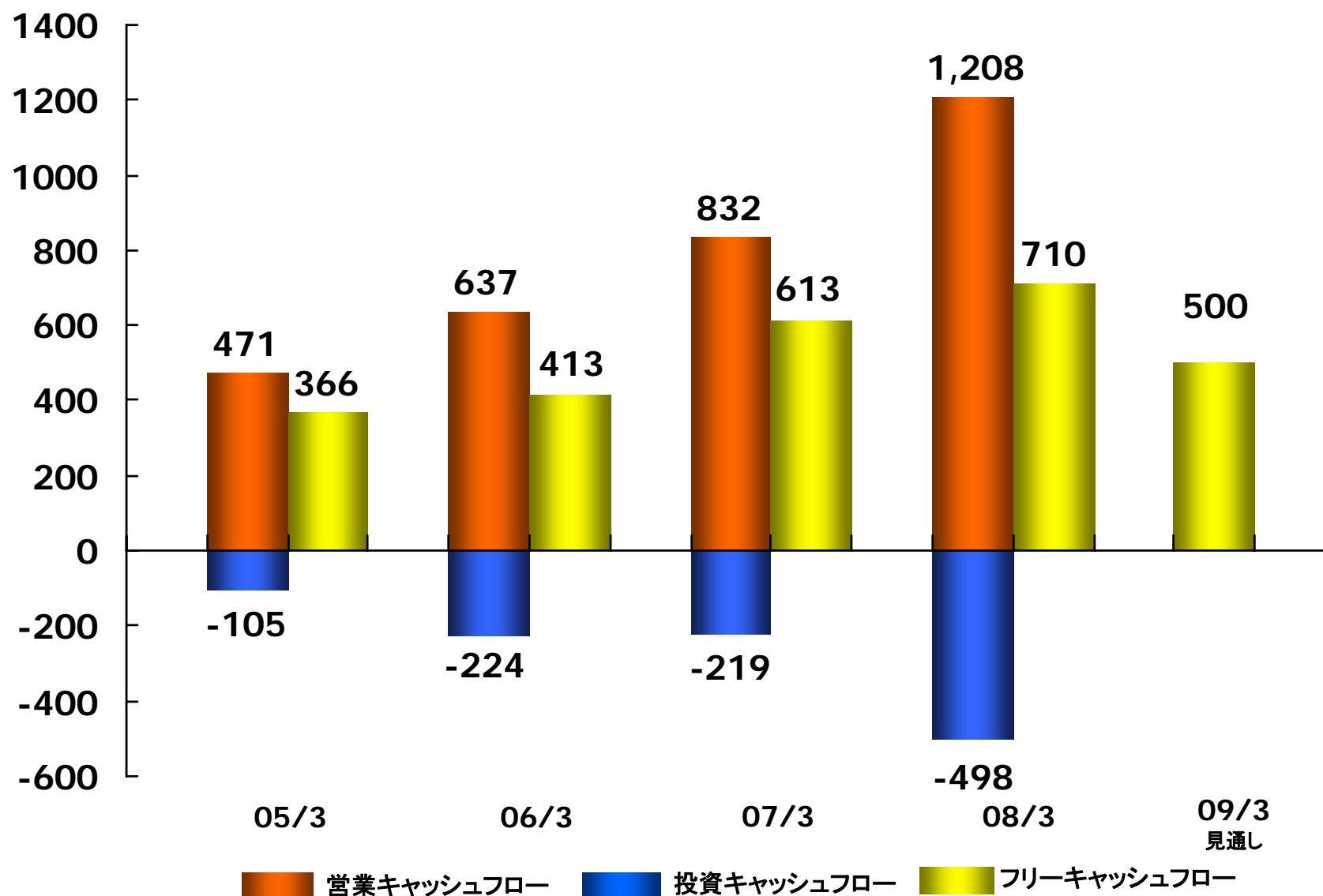
単位:億円 【研究開発費】



注) 09/3見通しには、リース会計基準の変更に伴うリース資産の取得額を含む。

2009年3月期見通し キャッシュフロー

単位: 億円



2009年3月期見通し 今後(下期以降)の市況見通し

◆「荒天準備」から「荒天突入」へ

当面、設備投資・個人消費ともに厳しい経営環境が続く

- ・半導体露光装置はメモリー価格大幅下落で想定以上の悪天候、液晶露光装置もパネルメーカーの投資計画変更が相次いでいる
- ・映像では上期までは前年を上回る販売実績であったが、今後、世界的な消費低迷と円高進行が懸念される
- ・回復には相当の時間がかかることを前提に事業運営

2009年3月期見通し 今後(下期以降)の取組み

- ◆ニコンの原点・強み弱みを踏まえ、細心かつメリハリある運営
 - ・開発のみならずマーケティング・製造・販売・サービスの総力を挙げ競合を凌駕し期待を超える製品の開発
 - ・在庫・売上債権の管理徹底
 - ・費用・投資は厳選、中長期的な成長に必要なものは厳しい時期でも着実に実施
 - ・円高対応も含めこの機会に、コスト構造を徹底して見直し、ものづくりの強化や調達革新の推進により一層のコスト削減
- ◆年間配当金は 25円を維持
- ◆中期経営計画目標(売上高1兆2000億円、営業利益1600億円)は不変



Agenda

- I. 2009年3月期 上期の概況
- II. 2009年3月期の見通し
- III. 参考データ

参考データ 為替の影響

2009年3月期
見通し

	為替レート	1円の変動による影響額	
	09年3月期 下期前提	売上高 (下期)	営業利益 (下期)
USドル	95円	約 13億円	約 7億円
ユーロ	125円	約 6億円	約 5億円

参考データ 2009年3月期業績見通し

単位：億円		08年3月期 実績		09年3月期 見通し	
営業利益	上期	1,352	633	820	541
	下期		719		279
営業外収益		82		84	
営業外費用		232		114	
経常利益	上期	1,201	589	790	531
	下期		612		259
特別損益		-34		-15	
法人税等		412		305	
当期純利益	上期	755	344	470	336
	下期		411		134

参考データ 2009年3月期 第2四半期 精機カンパニー

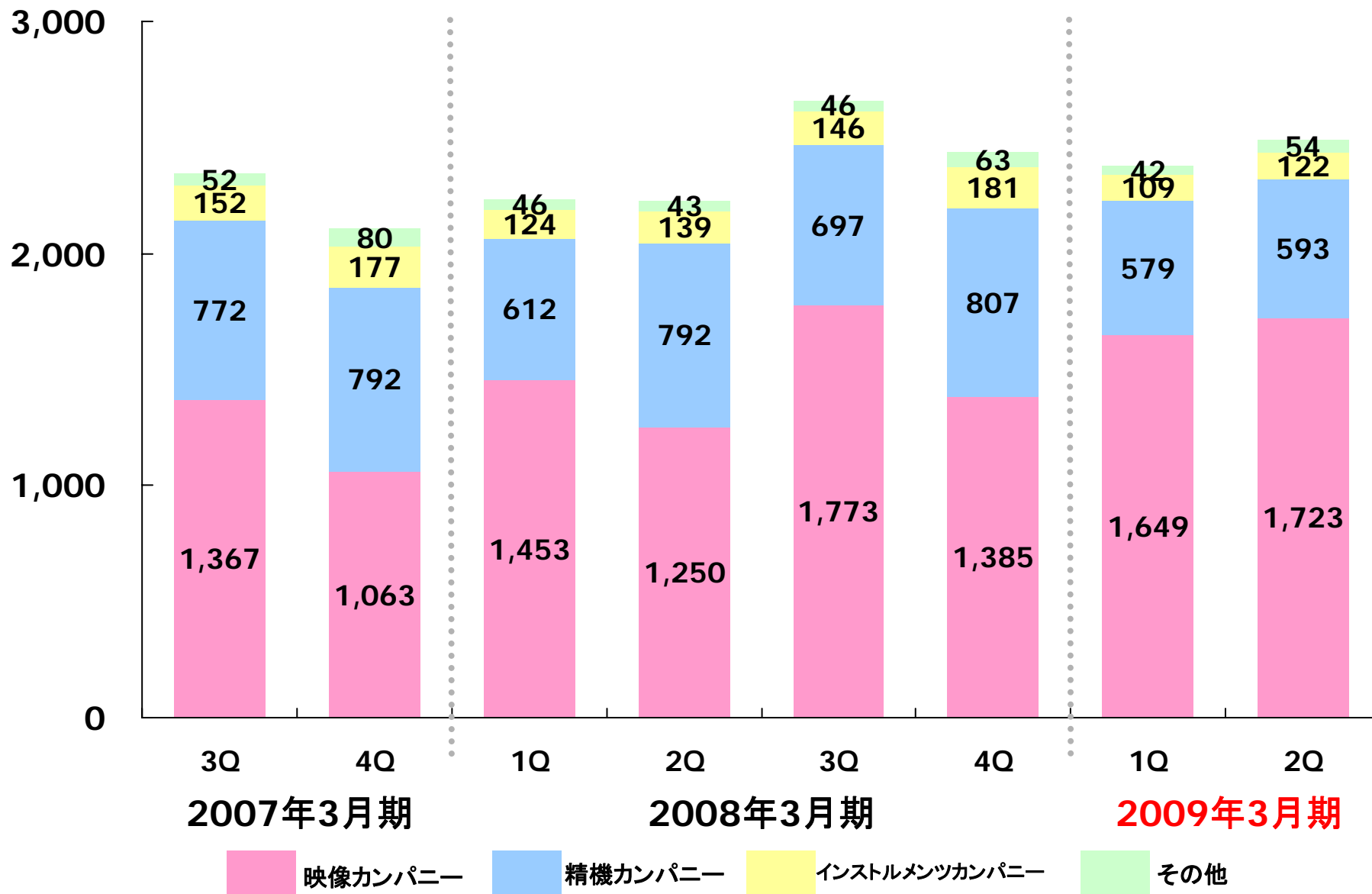
単位:億円	08年3月期 2Q実績	前回予想 (8/6)	09年3月期 2Q実績	前回予想比	前2Q実績比
売上高	792億円	571億円	593億円	+22	-199
営業利益 <small>売上高比</small>	131億円 <small>16.5%</small>	68億円 <small>11.9%</small>	59億円 <small>9.9%</small>	-9	-72
半導体露光装置 新品/中古	36/6台	19/3台	15/5台	-4/+2	-21/-1
液晶露光装置	12台	21台	20台	-1	+8

参考データ 2009年3月期 第2四半期 映像カンパニー

	08年3月期 2Q実績	前回予想 (8/6)	09年3月期 2Q実績	前回予想比	前2Q実績比
売上高	1,250億円	1,451億円	1,723億円	+272	+473
営業利益 <small>売上高比</small>	122億円 <small>9.8%</small>	129億円 <small>8.9%</small>	189億円 <small>11.0%</small>	+60	+67
デジタル一眼レフ カメラ	71万台	93万台	105万台	+12	+34
交換レンズ	109万台	127万台	150万台	+23	+41
コンパクト デジタルカメラ	200万台	218万台	319万台	+101	+119

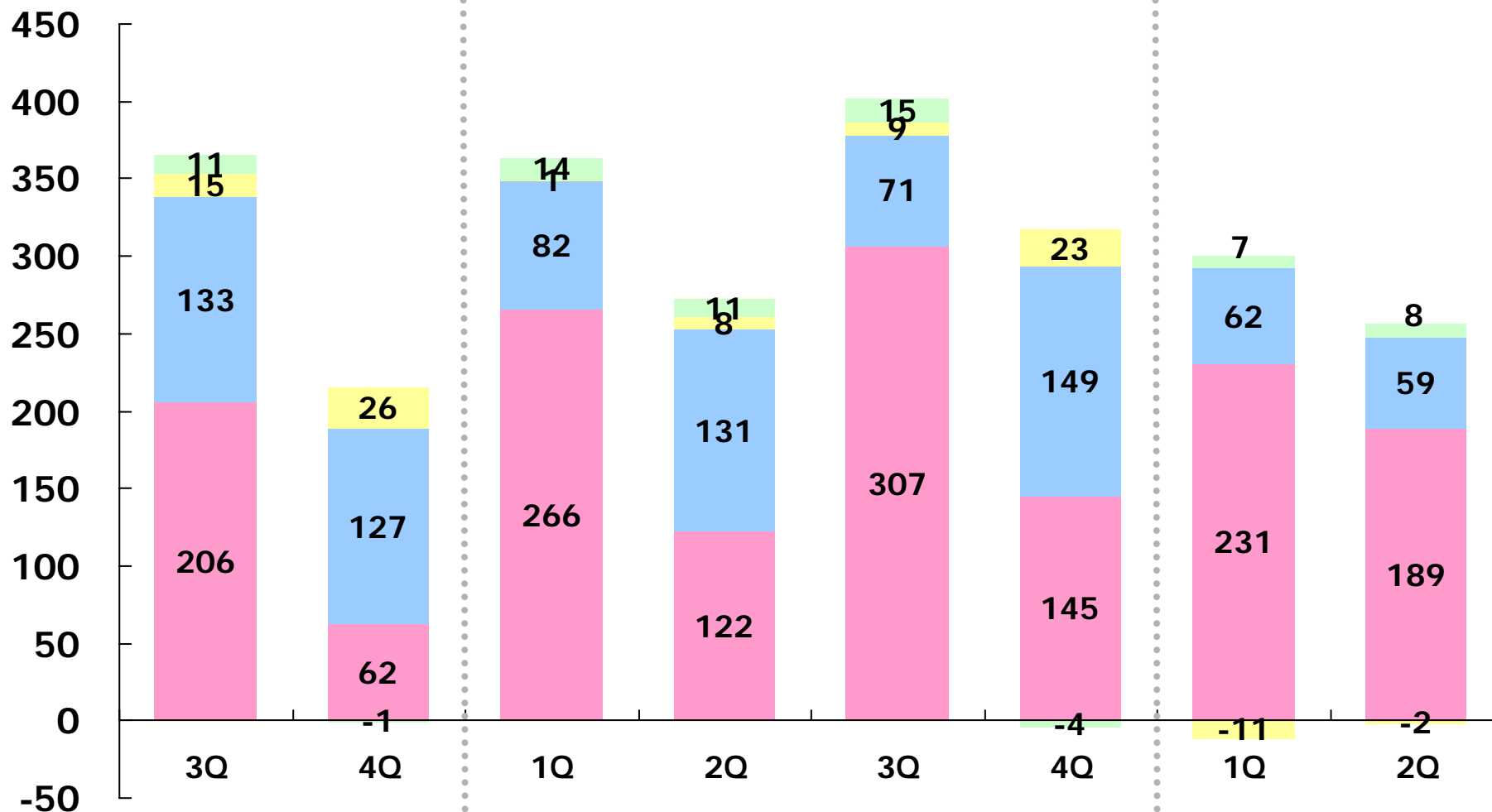
参考データ 四半期セグメント別売上高推移

単位: 億円



参考データ 四半期セグメント別営業利益推移

単位: 億円



2007年3月期

2008年3月期

2009年3月期

映像カンパニー
 精機カンパニー
 インストルメンツカンパニー
 その他



NIKON CORPORATION